



開場前から多くのファンが集まった



会場の反対側まで約1000人が列を作った



試打エリアは終日大盛況だった



来場者は最新機種を一早く体験



遊びやすいパチンコ「スーパーライト・ライトコーナー」



「ボーナスストリガーコーナー」

に大当たりを体験したファンからは笑顔も見られ、演出やゲーム性を確かめながら試打を楽しんでいた。

各メーカーは試打を体験したファンにオリジナルのノベルティを配布。ノベルティを目当てに並ぶファンも多く、各ブースは大盛況だった。また各メーカーのキャラクターがデザインされた「インスタ風クリアカード」も配布。SNSでは、このクリアカードを持って写真を撮り、当日の様子を発信するユーザーも見られた。

試打エリアとは別に「遊びやすいパチンコ・パチスロ特設コーナー」も設営された。ここには、日工組が発表した新しい4つのカテゴリに分けられたスベックのパチンコのうち、最も手軽に遊びやすい「スーパーライト」、遊びやすさと出玉のバランスを楽しめる「ライト」に定められた機種を出展。パチスロは昨年6月から市場投入されているボーナスストリガー（BT）機を出展した。それぞれ20機種置かれたコーナーは、めるとあって、常だった。

またアトラクション況。昨年も好評だった「入魂」と「パチスロした」。

「パチンコ」球入ッカーに手で玉を投

**続きはデジタルブックで
ご覧いただけます。**

詳細はこちら▶



9月22日に国際フォーラムで開催された「みんなパチ・スロサミ2026」

みんなのパチンコ・パチスロサミット2026

最新機種と新たな遊び方を発信

パチンコ・パチスロの魅力を一日で体感

日本遊技機工業組合と日本電動式遊技機工業協同組合の遊技機メーカー 2団体が9月22日、東京国際フォーラムで「みんなのパチンコ・パチスロサミット2026」（略称：みんなパチ・スロサミ2026）を開催。全国からパチンコ・パチスロファンが足を運び、総来場者数は8782人に上った。

最新機種を二挙展示 試打にファン殺到

会場は昨年に引き続き「東京国際フォーラム」。最新機種が楽しめる試打エリアをはじめ、豪華ライタ陣が出演するステージイベントや誰でも遊べるアトラクションコーナーなど、さまざまな催しが行われた。

会場は昨年に引き続き「東京国際フォーラム」。最新機種が楽しめる試打エリアをはじめ、豪華ライタ陣が出演するステージイベントや誰でも遊べるアトラクションコーナーなど、さまざまな催しが行われた。

開場時間となる10時前から、試打エリアに入場するための整理券配布列には約1000人の長蛇の列が。目当ての機種を試打しようと早くから多くのファンが会場を訪れた。

今年の試打は時間ごとに入場制限を設けた。試打エリア入場者には、色ごとに入場時間と退出時間が定められたリストバンドを配布。制限時間90分の間に打ちたい機種を試打した。各機種の試打時間は10分だが、体験機のため短時間で演出や大当たりが体験できる仕様になっていた。

試打エリアには、パチンコ18機種、パチスロ27機種（参考出展含む）が出展。最新機種から、まだホールでは打てない未導入の機種までが並んだ。時間内